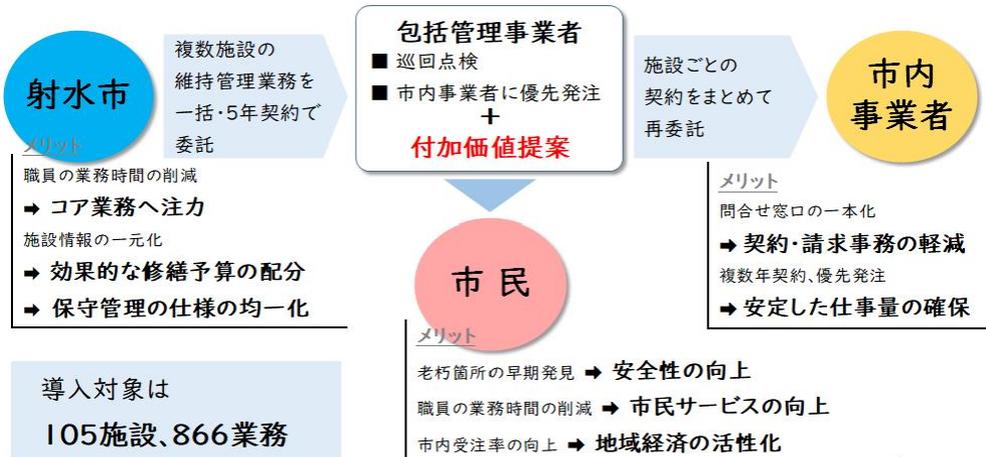


射水市の包括管理業務委託 (R4~R8)



修繕件数と金額

導入前 H30~R2平均	導入後 R4実績	導入後 R5実績	導入後 R6実績
447件 (3,812万円)	2,067件 (3,800万円)	1,401件 (3,800万円)	1,253件 (3,800万円)
	1名増		

修繕の内訳	R4	R5	R6
一般修繕	339件 37,454,219円	349件 37,462,692円	303件 37,383,131円
内製化修繕	302件 545,781円	270件 537,308円	274件 616,869円
軽微な修繕	1,426件	782件	624件

効率的な予算執行

利用者にも施設にも優しい配慮

2024年1月1日発生!能登半島地震での支援

包括管理事業者による緊急巡回点検の実施

包括管理事業者からの協力申し出により、
建築士と建築施工管理技士を延べ70名、18日間派遣。

学校施設やコミュニティセンター等、計65施設の
巡回点検を実施

・点検結果は、施設や箇所ごとに危険度を判定し、
報告書として整理。その後の修繕の必要性や
優先度の判断につながった。

・また、包括管理事業者が公共施設を中心に点検を担ってくれた
ことで、市職員(営繕担当)は、地域住民の個人宅を中心に、
すぐに罹災証明発行のための調査に着手することができた。



体育館等の落下物



照明器具の落下



- ・補修箇所に下絵
- ・防水塗料を塗布
- ・同作業を12か所実施

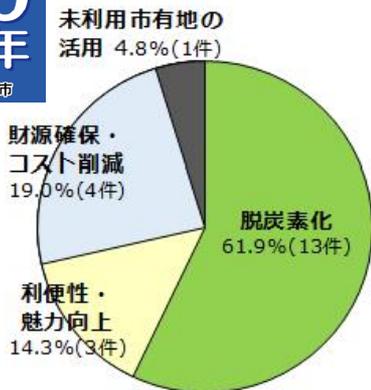


これまで施設管理にかかっていた
行政職員の8,669時間を、
別の行政のコア業務に振り向ける

⇒ 新たな業務に着手する時間確保

随意契約保証型 民間提案制度

令和4～6年度の提案実績と主な事業内容



計21件 採用

公共施設の脱炭素化

照明のLED化、空調効率化、太陽光発電などの省エネルギー化

公共施設の利便性・魅力向上

スマートロックを活用した学校体育館鍵管理による利用者の利便性向上、市営駐車場の管理運営とカーシェアリングサービスの提供

財源確保及びコスト削減

水道用節水器具の導入、広告付きAEDの無償導入、ネーミングライツの販売代行

未利用市有地の活用

保育園跡地に学生専用食事付アパートと子ども・高齢者食堂の開設、高齢者配食サービスの実施

公民連携により、新たな市民サービスをスピーディーに実現

【例①】スマートロックによる鍵管理

従来、管理人を介していた学校開放体育館の鍵管理を、利用団体毎に発行される暗証番号で人を介さずとも利用可能になり、利用者の利便性向上



【例②】市営駐車場管理+カーシェア

直営管理であった市営駐車場の管理を、指定管理者制度の導入とあわせて駐車場の一角で、カーシェアサービスの実施



脱炭素化事業による省エネルギー効果

導入前後の電気使用量削減状況(実施高圧施設のみ)

- ・令和5年度、令和6年度に施工、実施
- ・対令和4年度電気使用量

	令和5年度	令和6年度
電気使用量	▲2.55%	▲12.01%
省エネ事業未実施施設電気使用量	6.59%	6.01%

原油高等で電気代等高騰の最中、省エネ事業の効果的な実施による財政負担軽減

公共施設等全体でも、導入前は一桁であったLED化率が60%超まで躍進

【例③】未利用市有地の売却により 地域の子どもや高齢者、大学生をつなぐ新たな交流の場が今秋オープン

11月4日(火) 「いろどり」 新規OPENいたします
学生食事付きアパート / 子ども高齢者食堂 / 高齢者向け配食サービス / お弁当テイクアウト販売



*イメージ図

射水市の未来に向けて ～人と地域の未来をつなぐ公民連携～



学びを通して つながりを大切にする 居場所



地域も一緒にエリアの価値向上を考える学校跡地利活用事業



目指す姿

将来を見据え本市の規模に見合った**適正な公共施設の維持**

市内事業者向け勉強会の実施



庁内横断的な先進地視察、勉強会



公民連携によるまちの魅力向上

- 遊休不動産（未利用市有地）の有効活用
- 脱炭素化の推進

民間提案制度の導入（令和4年度から）

- 随意契約保証型民間提案制度の導入
- 予算編成への反映（全施設を俯瞰した効果的な予算配分）

包括管理業務委託の導入（令和4年度から）

- 職員の業務負担軽減による新たな仕事に取り組む環境づくり
- 点検データの分析、巡回点検による安全性向上、現状把握